

小諸市長 小泉俊博様
小諸市議会議員 清水喜久男様

小諸市監査委員 丸山隆一

小諸市監査委員 竹内健一

財政援助団体等監査の結果について（報告）

地方自治法第199条第7項の規定により、財政援助団体等監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定により報告します。

1 監査の対象

財政援助団体

- 小諸市母子寡婦福祉会（厚生課）
- グリーンツーリズム支援（農林課）
- 小諸北佐久シルバー人材センター（高齢福祉課）
- こもろ観光ガイド協会（商工観光課）

2 監査の実施日

令和3年11月8日（月）、10日（水）

3 監査の方法

あらかじめ提出を求めた資料に基づき、関係職員から説明を聴取するとともに、関係書類の監査を下記の点を中心に実施しました。

（所管課関係）

- (1) 補助金の交付決定、支出手続きは、適正になされているか。
- (2) 補助金の効果について、実績報告等により確認しているか。
- (3) 補助金交付団体に適切な指導を行っているか。

（財政援助団体関係）

- (1) 補助事業の目的にあった事業運営が行われているか。
- (2) 会計経理は適正に行われているか。
- (3) 事業実績、会計処理は、実績報告と整合しているか。

4 監査対象団体の概要、監査所見

(1) 小諸市母子寡婦福祉会

①設立目的

小諸市母子寡婦福祉会は、会員相互の親睦と生活の向上を図り、厚生・福祉を積極的に推進することとしている。

②事業内容

会員相互の親睦として親子の集い、ボーリング大会、お楽しみ会等を計画したが、令和2年度においては新型コロナウイルス感染症対応のため中止した。

③組織（役員等）

会長1名、副会長1名、会計1名、役員1名、監事1名

④財政状況（令和2年度）

ア収入の部

(単位：円・%)

科 目	予算現額	収入済額	収入率	備考
1 会費	225,000	18,000	8.0	
2 補助費	180,000	73,571	40.9	小諸市 43,571円
3 雑収入	194,395	119,062	61.2	
4 繰越金	111,605	111,605	100.0	
計	711,000	322,238	45.3	

イ支出の部

(単位：円・%)

科 目	予算現額	支出済額	執行率	備考
1 事務費	40,000	21,560	53.9	
2 会議費	40,000	19,932	49.8	
3 事業費	600,000	45,650	7.6	
4 負担金	0	0	-	
5 予備費	31,000	0	0.0	
計	711,000	87,142	12.3	

ウ差引残高（次年度繰越金）

235,096 円

⑤所見

○会の運営に関わる経費の立替え払い等、役員が負担している状況が見受けられるほか会計監査の実施期日、決算書等の記載内容に誤りが見受けられる。担当課は、同会の会計処理について適切な指導をされたい。

○コロナ禍で事業活動が制限され、会員確保に向けた状況把握にも苦慮されている。会の目的や活動内容の周知を図るなど、入会を促進する方策について担当課と連携し、検討されたい。

(2) グリーンツーリズム支援

①交付目的

農業生産組織や農業協同組合または市長が適当と認める団体が行う「都市と農村の交流」促進を通じた地域活性化活動を支援する。

②事業内容

棚田を活用した各種体験プログラムの実施。
コロナ禍のためイベント形式での開催を中止し、地元市民と連携して栽培管理を実施し、収穫した米の販売を行った。

③組織（役員等）

役員9名（代表理事1名ほか理事7名、監査1名）

④財政状況（令和2年度 決算額）

ア収入の部（単位：円）

科 目		収入済額	摘 要
会費収入		0	
事業収入	プログラム収入	1,746,100	常設プログラム 1,018,000円 主催プログラム 223,000円 ホーダーアッププログラム 400,100円 その他 105,000円
	受託事業収入	0	実施なし
補助金収入		630,000	環境省500,000円 小諸市 130,000円
その他収入		556,206	グリーンツーリズム事業（米販売）54,144円 高峰高原情報発信料 10,000円 ネイチャーアクティビティ業務委託料 492,062円
預金利息		80	
繰越金		10,038,733	
合 計		12,971,119	

イ支出の部（単位：円）

科 目		支出済額	摘 要
事業費	旅費交通費	52,000	
	消耗品費	191,888	
	賃借料	124,500	
	支払手数料	4,694,007	給与、受託事業委託費等
	広告宣伝費	372,570	チラシ製作費等
	保険料	88,300	
	その他事業費	168,000	
	合計	5,691,265	

管理費	運賃荷造費	770	
	消耗品費	95,372	
	諸会費	12,000	
	支払手数料	139,198	送客、振込手数料等
	通信費	215,576	電話、インターネット、切手代等
	修繕費	27,940	
	その他管理費	30,642	
	合計	521,498	
支出合計		6,212,763	
収入支出差引額		6,758,356	次年度へ繰り越し

⑤所見

○浅間山麓国際自然学校の事業活動について、地元区や観光局等、他団体との事業連携の可能性を研究し、「都市と農村の交流」活動の推進を図られたい。

(3) 小諸北佐久シルバー人材センター

①設立経過

昭和63年7月「小諸市シルバー人材センター」として設立され、平成3年4月に御代田町が加盟し「一般社団法人小諸御代田広域シルバー人材センター」として再発足した。

平成9年12月に北佐久郡の全市町が加盟し「一般社団法人小諸北佐久シルバー人材センター」として発足し、その後、近隣市町村の合併があり、平成23年4月に小諸市、御代田町、軽井沢町、立科町で構成する「公益社団法人小諸北佐久シルバー人材センター」としてスタートし、現在に至っている。

②設立目的

定年退職者等の高年齢者の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務に係わるものの機会を確保し、これらの者に対して組織的に提供することにより、その就業を援助し、これらの者の生きがいの充実、健康の増進、社会参加の推進を図ることにより、高年齢者の能力を活かした地域社会づくり及び地域の福祉の向上に寄与することとする。

③事業実績

令和2年度の事業実績は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、受託事業による契約金額が1億9千万円余で、前年から1億1千万円余減少したが、派遣事業は、公共・民間の派遣契約の切り替えが進んだ結果、前年比1.67倍の1億6千万円余となり、派遣契約金額は県内シルバー中、最高額の実績であった。

④組織（役員等）

役員は、理事長、副理事長1名、理事10名、監事2名で構成されている。
 会員数は、令和2年度中の入会70名、退会120名で、年度末現在656名である。

⑤財政状況（令和2年度決算）

（単位：円）

科目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	シルバー人材センター事業					
	就業機会 提供事業	就業機会 確保事業	人材確保 育成事業	計		
一般正味財産増減						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益	176,072,499	52,452,992	47,134	228,572,625	5,657,028	234,229,653
受託事業収益	176,072,499	9,092,318	0	185,164,817	4,851,123	190,015,940
労働者派遣事業 等受託収益	0	15,798,947	0	15,798,947	0	15,798,947
人材確保事業 受託収益	0	0	47,134	47,134	0	47,134
受取会費	0	669,200	0	669,200	669,200	1,338,400
受取補助金等	0	26,000,000	0	26,000,000	0	26,000,000
特定資産運用益	0	70	0	70	736	806
雑収益	0	892,457	0	892,457	135,969	1,028,426
(2) 経常費用	174,517,686	51,304,266	47,134	225,869,086	5,657,028	231,526,114
事業費	174,517,686	51,304,266	47,134	225,869,086	0	225,869,086
管理費	0	0	0	0	5,657,028	5,657,028
(3) 当期経常増減額	1,554,813	1,148,726	0	2,703,539	0	2,703,539
2 経常外増減の部				0		0
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	1	0	1	0	1
(3) 当期経常外増減額	0	△ 1	0	△ 1	0	△ 1
3 当期一般 正味財産増減額	1,554,813	1,148,725	0	2,703,538	0	2,703,538
一般正味財産期首残高				22,964,135	7,610,511	30,574,646
一般正味財産期末残高				25,667,673	7,610,511	33,278,184
指定正味財産増減				0	0	0
正味財産期末残高				25,667,673	7,610,511	33,278,184

（注）小諸市からの補助金5,864,000円

⑥所見

○コロナ禍の影響を受けながらも派遣事業は前年度から大きく伸張している。

○新規会員の確保に向けては、入会説明会の開催回数を増加するなど工夫されているが会員数は減少傾向にある。定年制の延長による雇用環境の変化に対応した事業分野の研究、拡大等を通じ、引き続き新規会員の確保に努力されたい。また、担当課も会員確保に繋がる情報等を積極的に提供し、協力されたい。

(4) こもろ観光ガイド協会

①協会の設立目的

こもろ観光ガイド協会は、会員相互の協力、関係機関との連絡による観光案内活動を通じて「高原の城下町」小諸のイメージアップを図ることにより市民意識の高揚と観光・商業等の振興に寄与することとしている。

②事業内容

ア事業部事業

実施項目	内容	計画	実施日	備考
事業部関係	こどもガイド（懐古園）	10月～11月	10月16、19日	坂の上小3年生
	紅葉まつり（懐古園）	都度	10月24日～11月23日	定点ガイド
	お人形さんめぐり（北）	2月～3月	中止	コロナ禍のため
勉強会	小諸唱歌の地を歩く	都度	7/10.29、8/25 9/29、10/10.27	延86名出席
全体研修	養蓮寺拝観	都度	11月24日	19名出席
研修旅行	岩村・明智視察	予定	中止	コロナ禍のため

イ協力事業

実施項目	実施日	備考
日盛り俳句大会	中止	文化財・生涯学習課
味噌仕込み体験ツアー（北）	8月22日、9月26日	こもろ観光局
城下町フェスタ	9月20.21日	糸屋（北国街道ガイド）
浅間スタークロス	中止	浅間自然学校
糸屋茶屋スタッフ	4月1日～11月30日	こもろ観光局
糸屋宿泊者ガイド	なし	糸屋（懐古園ガイド）

③財政状況（令和2年度）

ア収入の部

（単位：円・％）

科目	予算現額	収入済額	収入率	備考
会費	300,000	286,000	95.3	
助成金	880,000	880,000	100.0	小諸市 50万円
委託費	360,000	360,000	100.0	
特別ガイド料	100,000	61,100	61.1	
雑収入	100,774	1,664	1.7	
繰越金	199,226	199,226	100.0	
計	1,940,000	1,787,990	92.2	

イ支出の部

(単位：円・%)

科 目	予算現額	支出済額	執行率	備考
総会・会議費	90,000	48,575	54.0	
総務部費	50,000	39,000	78.0	
事業部費	70,000	63,402	90.6	
事務費	110,000	69,223	62.9	
通信費	80,000	76,824	96.0	
ガイド交通費	590,000	368,000	62.4	
大手門ガイド	420,000	412,500	98.2	
備品購入費	50,000	9,213	18.4	
厚生費	80,000	66,550	83.2	
慶弔費	20,000	19,000	95.0	
事務手数料	144,000	138,000	95.8	
記念事業積立金	100,000	100,000	100.0	
ガイド交通費積立金	100,000	100,000	100.0	
予備費	36,000	0		
計	1,940,000	1,510,287	77.8	

ウ差引残高（次年度繰越金）

277,703 円

（注）一般会計のほかに、記念事業特別会計（令和2年度末残高565,277円）、ガイド交通費特別会計（令和2年度末残高540,097円）の2つの特別会計あり

④所見

○来訪者への観光案内活動が市のイメージアップにも繋がることから、観光ガイドの利用促進に向けた積極的なPRを図られたい。また、研修活動等を通じてガイド会員の育成と体制づくりに努められたい。